



昭和31年当時の三岳小学校 昭和31年5月22日、高度190mより撮影)



明治45年当時の学級写真



運動会の入場行進 (昭和33年)



平成5年10月「八郷小学校庭球大会優勝旗」を囲む会が開かれ、当時の立て役者3人がそろいました。

昭和10年前後の記念写真。八郷部小学校庭球大会の優勝旗が写っています。

かつて三岳炭鉱の最盛期には、生徒数が386人を数え、狭くなった校舎は地域の努力により増築され、校庭も広げられてきました。しかし、炭鉱の閉山もあって、生徒の数はだんだんと減少し、平成4年にはついに複式学級も出現します。

昭和初期のころは、スポーツも盛んで、八郷部(旧比内町と旧大館市の一部)の庭球大会で昭和7年から3年連続で優勝したという記録があります。左下の記念写真にはその優勝旗も写っていますが、一時その姿が見えなくなっていました。平成5年には、60年ぶりにその存在を確認し、優勝旗を囲む会が開かれました。

明治7年に開設された三嶽学校は、明治10年、同38年の2度火災に遭い、現在地に校舎が出来たのは、明治41年のことです。43年春には、後に三岳小学校のシンボルとなる銀杏の木が寄贈され、植樹されました。

平成

3年9月
59年10月
50年12月
45年7月
37年9月
36年4月
35年7月
34年1月
30年3月
29年11月
24年7月

七学級編成
北側校舎増築完成
比内町誕生、町立三岳小学校と改称
増築落成式
PTAによる校庭整地作業
三岳炭鉱閉山、集団移住
校歌、校章制定
プール完成
三岳小後援会結成
創立百周年記念式典・祝賀会
台風19号により、体育館の屋根、3・4年教室の屋根がはがれるなどの被害

昭和

大正

10年11月
7年5月
43年4月
41年12月
38年11月
13年4月
10年1月
7年11月

三嶽農業補習学校開校
八郷小学校庭球大会で本校優勝する
中野部落大火
新教育法施行、三岳小学校と改称
PTA発足
七学級編成
北側校舎増築完成
比内町誕生、町立三岳小学校と改称
増築落成式
PTAによる校庭整地作業
三岳炭鉱閉山、集団移住
校歌、校章制定
プール完成
三岳小後援会結成
創立百周年記念式典・祝賀会
台風19号により、体育館の屋根、3・4年教室の屋根がはがれるなどの被害

明治

7年11月
10年1月
13年4月
38年11月
41年12月
43年4月
7年5月
10年11月

三嶽学校を開設
学校付近より出火
中野13番地に校舎新築落成
学校より出火、校舎、書類一切焼失
現在地に校舎新築落成
高村周治氏より銀杏寄贈される
田地無償貸与により校地拡張
三嶽農業補習学校開校

明治7年11月3日、三岳地区に初めて学校ができました。学校の名前は「三嶽学校」。以来131年間、地域活動の拠点として三岳地区の皆さんの心のよりどころとなってきました。